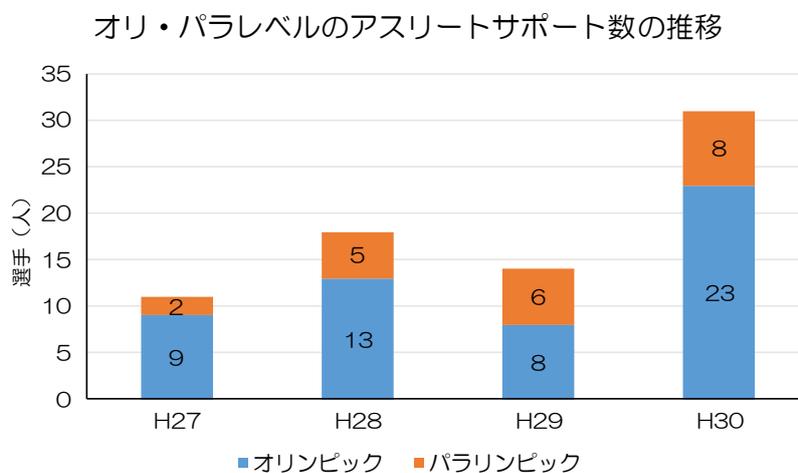


## 6. オリンピック・パラリンピックレベルのアスリートサポート数



オリ・パラレベルのアスリートサポート数（人）			
	オリンピック	パラリンピック	全体
H27	9	2	11
H28	13	5	18
H29	8	6	14
H30	23	8	31

アスリート数はのべ数

オリンピック・パラリンピックレベルのアスリート利用者数は、本学の中期目標・中期計画において、数値目標を挙げており、平成32年度までに14人のサポートを目標として取り組んでいます。

平成27年度にスタートしたアスリートサポートは、その後順調にアスリート数が増加しました。平成30年度、前年度から倍増の31名のアスリートをお迎えすることができました。これは、やはり東京オリンピック・パラリンピックが間近に迫ってきたことから、国内外のアスリートに注目されたことによると考えられます。なかでもオリンピックの事前合宿地として鹿屋市、タイ王国の女子バレーボールチームは、スポーツパフォーマンス研究センターでのパフォーマンステストに深く興味を示していただきました。またパラリンピックの選手が増加したことも平成30年度の特徴でした。